

平成 30 年度下半期放送番組審議会 議事録

▼開催日時：平成 31 年 3 月 22 日（金） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 30 分

▼場 所：株式会社テレビ松本ケーブルビジョン 本社 2 階会議室

▼出席委員

- ・小宮山 淳 審議会長（元信州大学学長 信州大学名誉教授）
- ・藤澤 高穂 委員（株式会社五千尺社長）
- ・山内 亮 委員（松本市政策部長・坪田委員代理）
- ・小澤 秀美 委員（塩尻市秘書広報課課長補佐・米窪委員代理）
- ・高木 千穂 委員（松本信用金庫）
- ・宮島 裕紀子 委員（主婦 農業）
- ・横山 和佳枝 委員（主婦 松本ゾンタクラブ）

放送事業者

- ・佐藤 浩市 代表取締役社長

【佐藤浩市社長あいさつ】

「忌憚の無いご意見を頂戴したい。コミュニティチャンネルの充実はケーブルテレビの生命線と位置づけレベルアップを図っていきたい。来年の東京オリンピック関係の番組も松本地域を土台に制作に取り組んでいきたいと考えている。」

【小宮山会長あいさつ】

「今後ケーブルテレビは、地域のニーズに応える番組作りに励んでいかなければならない。委員の皆さんにはその一助となるよう意見、アドバイスをいただきたい。」

▼議事

課題番組として提出した2つの番組について感想や意見を交換した。

課題番組(1)

「2020ROOTS～映画監督 山崎 貴」

「ALLWAYS3丁目の夕日」シリーズなどで知られる松本市出身の映画監督。

2020東京五輪で開閉会式演出も担当する。

山崎貴さんのものづくりの原点とは！？生まれ育った松本で思い出の地を巡り恩師の教えや映画世界へ入るきっかけとなった映画などを語る。

日本を代表する映像クリエイターの素顔に迫った。

【主な意見・要望】

- ・OPのBGMとアニメーションがマッチしていてわくわくした。
旬の方を取り上げた点良い。取材クルーが監督の素顔を引き出せていた。
映画監督になるまでのルーツをもう少し詳しく知りたかった。
映画の映像・パンフレット等があればよかった。
- ・カメラワークがうまい。松本の街中を歩いている画は親しみやすくよかった。
松本にゆかりのある監督について知ることができた。とても良い題材。
2020五輪の意気込みなどもあればよかった。大人になって仕事をするまでの背景が寂しい。
- ・導入のBGM、テロップにインパクトあり。面白いレイアウトのデザインなどまとめ方がうまい。ナレーション聴きやすい。少年時代の写真がぼけている。
鮮明なものあれば。外ロケのカメラのブレが気になった。
- ・松本の誇りを知る素晴らしい番組だった。監督の作品の映像、五輪の意気込みあれば。
少年時代のエピソードがもう少しあればよかった。

課題番組(2)

「next step～次なる目標に向かって」

芸術やスポーツなど様々な分野で活躍する人々を取材。これまでに多くの目標や夢を実現してきた老若男女の皆さんに2019年の新たな目標を聞いた。

普段の活動や練習の様子を取材、年頭にあたって活力の源になっていただくことを趣旨とした。

【主な意見・要望】

- ・ 神楽 子供達へのメッセージが伝わってきた。祭りの映像あれば。
- ・ 頑張っている人を紹介する番組から、自分も希望をもらった。
サブタイトルの付け方をもう少し工夫したほうがよい。スケッチブックの画、光がとんでいる。
- ・ 地域で活動している方をしるきっかけ、とても良い番組。
鎌田中←夏の大会の様子などあればよかった。もっと様々な職業の方を取り上げて欲しい。
- ・ 知らなかったことを知ることができる番組。毎月1人の人にフォーカスを当てた番組
つくったらどうか。
老若男女、幅広い世代にスポットを当てていて良い。ぜひ出演したいと思ってもらえるような番組になれば今後も継続して欲しい。
- ・ 頑張っている人の輝きが伝わってくる。ノイズが大きい。インタビューの声が拾えていない。
鎌田中←本番の映像あれば。
- ・ ぜひシリーズ化をしてほしい。
一人でも多くの人に見てもらえるような告知をすべき。

その他全般

- ・ HPのスマートフォン対応早く。
- ・ 番宣を積極的に。SNSなど、外へ向けて発信していく工夫を。
- ・ 若者にスポットを当てた番組を定期的に取りあげてほしい。
- ・ コミュニティチャンネルは他の民放ではやらない地域の深掘りを考えてほしい。